

2026年度

天泉こども園

子育て支援センター

6月 つぼみだより



開放時間 9:30~16:00 (イベントは午前中のみ)

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
		リトミック教室 集合10:30			発育測定 (身長・体重)	
7	8	9	10	11	12	13
	お話し会 10:00~10:30					
14	15	16	17	18	19	20
	講話 「子どもの心と ことばの育ち」	リトミック教室 集合10:30			発育測定 (身長・体重)	
21	22	23	24	25	26	27
		《季節の製作》				
28	29	30				

* リトミック教室…吉田真理子先生のピアノに合わせて親子でリズム遊びをします♪(10:30集合 10:40~11:30)

* …パパと、パパとママと、遊びに来てください。(本当はいつでも大歓迎！もちろんいつも通りママとの利用もOKです。)

* 発育測定…6/5(金)は看護師、6/19(金)は栄養士が入ります。発育や離乳食についてお気軽にご相談ください。

看護師と栄養士が入るのは10:00~11:00ですが都合により不在となることもありますのでご了承ください。

* 講話…公認心理師の富森先生による講話です。詳細は裏面をご覧ください。

* 季節の製作…七夕飾り(見本はインスタグラムでご確認下さい。)材料が無くなり次第終了となります。

* お話し会…ラ・ポムさんによる絵本、紙芝居、わらべ歌など小さなお子さんでも楽しめる内容です。(30分程度)

★お車は本園駐車場をお使いください。満車の場合や分からないときはお電話ください。ご案内いたします。

お知らせ

① イベント予約 5/20(水)午後1:30~開始

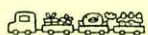
② 感染症対策として

- ・ 解熱後24時間を経過するまで、また同居家族に発熱や風邪症状のある方は利用できません。
- ・ 入り口での手指の消毒をお願いします。
- ・ 親子共に検温をお願いします。
(37.5℃以上あるときには利用できません)
- ・ 常時換気しています。
- ・ おもちゃの消毒は毎日行っていますが、各自その都度拭いてください。ご協力をお願い致します。(タオル等は準備してあります。)
- ・ 人数制限をさせて頂いています。ご利用の際はイベントに関わらずお電話の上お越しください。

③ つぼみ利用のお子さんの一時預かり保育が利用しやすくなりました。ご希望の際はお声かけください。

④ 子育て相談 お気軽にご相談ください。
個別相談を希望される場合はご予約のうえお越しください。

Instagramで
イベントや日々の様子が
ご覧になれます。



TENSEN.TSUBOMI

つぼみは未就学のお子さんが
パパやママと一緒に遊びに来る場所です。

また初めてママになる妊婦さんの
見学や利用也大歓迎です。

お子さんを遊ばせるだけでなく
悩みや不安の共有、情報交換
出会い・交流・憩いの場
としてご利用頂いております。

はじめの一步は不安かと思いますが
気軽にお越し下さい。

お待ちしております。



《連絡先》

天泉こども園 子育て支援センター つぼみ
須賀川市上北町18 0248-94-2047
根本千裕 永野順子
橋本友里恵 角田都美
高橋美紀(一時預かり担当) 高橋美紗季





講話

「子どもの心とことばの育ち」 ～ことばのビルを活かす子育て～

専門家の中では長年活用されている
【ことばのビル】を使って子育てについて
一緒に学びましょう！



- 【開催日】 2026年6月15日(月)
【時間】 講話 10:00～11:00
質疑応答 11:00～11:30
【講師】 公認心理師 富森 崇 先生
【場所】 つばみ
【定員】 親子10組
【対象】 3ヶ月～就学前のお子さん・保護者さん

お子さんは、講話中 保護者と
同じフロアで スタッフと遊び
ながら過ごします。



詩 「最後のとき」

作者不詳

赤ちゃんをその腕に抱いた瞬間から、あなたはこれまでとは全く違う人生を生きる。
以前の自分に戻りたいと思うかもしれない。
自由と時間があるって、心配することなど何もなかったあの頃の自分に。
ミルクを与えて背中をさすってやり、おむつを替えては泣かれ、ぐずられて嫌がられて。
昼寝をし過ぎてもしなくても心配で……。
だけど忘れないで。すべてのことには「最期のとき」があることを。
ごはんを食べさせてやるのはこれが最後、という時がやって来る。
長い一日の後、子どもがあなたの膝で寝てしまう。だけど眠っている子どもを抱くのはこれが最後。
子どもを抱っこ紐で抱えて出掛ける。だけど、抱っこ紐を使うのはこれが最後。
夜はお風呂で髪を洗ってやる。だけど、明日からはもう一人でできると言われる。
道を渡る時には手を握ってくる。だけど、手をつなぐのはこれが最後。
夜中にコッソリ寝室にやってきてベッドにもぐりこんでくる。だけど、そんなふうに起こされるのはこれが最後。
屋下がりながら歌いながら手遊びをする。だけど、その歌を歌ってやるのはこれが最後。
学校まで送っていけば行ってきますのキスをしてくる。だけど次の日からは一人で大丈夫と言われる。
寝る前に本を読み聞かせるのも、汚れた顔を拭いてやるのもこれが最後。
子どもが両手を広げて、あなたの胸に飛び込んでくるのもこれが最後。
だけど、「これが最後」ということはあなたにはまだわからない
それがもう二度と起こらないのだと気付く頃には、すでに時が流れてしまっている。
だから今、あなたの人生のこの瞬間にもたくさんの「最期」があることを忘れないで。
もう二度とないのだと気付いて初めて、「あと一日でいいから」「あと一度きりでいいから」と切望するような
大切な「最後のとき」があることを。